



# 株式会社Kizukuri屋 SDGs宣言

当社は、「木づくり×気づくり×夢づくり」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月28日

株式会社Kizukuri屋

代表取締役 逸見 求真



## 重点項目(ターゲット2030)

### 人にも環境にも優しい木づくり

省エネ効果の高い建築方式を採用し、環境にはもちろん、皆様が末永く安心して住める家づくりを目指します。また、自社でも環境に配慮した取り組みを行ってまいります。

#### 【主な取り組み】

省エネ効果の高い建築方式「ツーバイフォー」、自然木材の積極的利用、土壌汚染への対策、適切な廃棄物処理、太陽光事業への取り組み



### 安全性に配慮した気づくり

お客様の安心して生活できる家づくりはもとより、家づくりに携わる従業員や取引先の安全性にも十分に配慮し、質の高いサービスの提供に取り組めます。

#### 【主な取り組み】

安全基準や設計基準に関する基本方針策定、厳正な情報管理、公正・公平な取引の遵守、SNSを用いた広報活動



### こだわり住宅による夢づくり

自然素材派の「木の可能性・木の持つ豊かさ・美しさ」を生かした住まいづくりによる心豊かな暮らしの提供を行います。家づくりを通じて、地域の共通価値の創造、地域文化の発展に貢献します。

#### 【主な取り組み】

自然木材(無垢)サンゴ塗り壁・珪藻土の塗り壁と使用、自然素材の家づくり研究会認定書を取得、ステークホルダーとの積極的意見交換



### 働きやすい職場づくり

従業員の能力が十分に発揮できるように、職場での丁寧な指導や、安全で働きやすい現場づくりに取り組みます。従業員の多様な働き方や健康づくりに配慮し、明るく活気のある職場を目指します。

#### 【主な取り組み】

資格取得の積極的支援、リモートワーク等多様な勤務体制整備、健康づくり推進宣言実施



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。